

# ながくてししょう しゃしさく かん 長久手市障がい者施策に関する ちようさ アンケート調査について(案)

みなさまには、日頃より障がい福祉行政にご理解とご協力いただき、お礼申し上げます。

このアンケートは、令和3年4月に策定する「第4次長久手市障がい者基本計画」の施策を検討するため基礎資料となります。

アンケートの対象者は、市内にお住まいで障がいに関する手帳をお持ちの方、障害福祉サービスを利用されている方、障害児通所支援を利用されている方にお送りしており、現状の把握およびニーズ分析をしたいと思います。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、令和2年〇月〇日(〇)までにアンケートのご回答をお願いします。

令和 年 月

ながくてしちよう よした いっぺい  
長久手市長 吉田 一平

※ なお、お答えいただいた内容は、プライバシーの保護に万全を期すとともに、アンケート結果の集計以外には使用いたしません。

## ● 記入について

事情によりご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の立場にたってご記入ください。

回答は、あてはまる番号を「〇」で囲んでください。

令和 年 月 1 日現在の内容でご記入ください。

## ● 調査票の返信について

ご記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和 年 月 日(曜日)までに投函してください。

## ● 本調査についての問い合わせ先

ながくてしふくしふくしか でんわ  
長久手市福祉部福祉課 電話 0561-56-0614 Fax 0561-63-2940

ながくてしこ ぶこ 家庭課 でんわ  
長久手市子ども部子ども家庭課 電話 0561-56-0633 Fax 0561-63-2100

問1 お答えになるのは、どなたですか。(○は1つ)

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 本人 (または本人が答え代筆者が記入)   | 2 家族 (本人の立場にたって記入)    |
| 3 施設・病院職員 (本人の立場にたって記入) | 4 その他の方 (本人の立場にたって記入) |

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人 (アンケートの対象者=障がいのある方) の状況などについて、お答えください。

## あなたの性別・年齢・家族などについて

問2 あなたの性別は、次のうちどれですか。(いずれかに○)

- |      |      |       |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問3 あなたの年齢 (令和 年 月 日現在) をお答えください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 0歳～5歳   | 2 6歳～14歳   |
| 3 15歳～19歳 | 4 20歳～39歳  |
| 5 40歳～64歳 | 6 65歳～74歳  |
| 7 75歳～    | 8 年齢がわからない |

問4 あなたの居住地は、次のうちどれですか。(いずれかに○)

(分からない場合はお住まいの地区名を記入してください。)

- |           |           |                  |         |
|-----------|-----------|------------------|---------|
| 1 長久手小学校区 | 2 西小学校区   | 3 東小学校区          | 4 北小学校区 |
| 5 南小学校区   | 6 市が洞小学校区 | 7 分からない ※地区名 ( ) |         |

問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人や状況についてお答えください。あなたからみた続柄でお答えください。(○はいくつでも)

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1 父母            | 2 兄弟姉妹      |
| 3 子ども           | 4 祖父母       |
| 5 配偶者 (夫または妻)   | 6 一人で暮らしている |
| 7 友人、仲間、グループホーム | 8 その他 ( )   |

問6 あなたが、現在暮らしているのはどちらですか。（○は1つ）

- 1 持家（一軒家、マンションなど）
- 2 賃貸住宅（一軒家、アパート、賃貸マンション、コーポなど）
- 3 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）
- 4 仲間と共同生活をしている（グループホームなど）
- 5 病院に入院している
- 6 その他（ ）

※問6で「1 持家」・「2 賃貸住宅」を選択した方にお聞きします。

問7 もし、現在一緒に暮らしている人が一緒に暮らせなくなってしまった時、あなたはどのような生活を望みますか。

- 1 今までどおりの場所で、変わらずに一人暮らしをしたい
- 2 新しい場所（アパートや賃貸マンションなど）で一人暮らしをしたい
- 3 仲間と共同生活をしたい（グループホームなど）
- 4 その他（ ）

※家族がいる人で、家族の希望が分かる場合は、以下に記入してください。

家族の希望	4 その他（ ）
-------	----------

（1～4から選択）

## あなたの障がいの状況について

問8 あなたは、障害者手帳または難病医療受給者証などを持っていますか。また、その等級はいくつですか。（あてはまるものに○をし、等級を記入してください。）

1 身体障害者手帳	級	5 も持っていない ⇒ 問12 ハ
2 療育手帳	はんてい判定	
3 精神障害者保健福祉手帳	級	
4 難病の認定	う受けている ・ う受けていない	

※ 問8で「1 身体障害者手帳」・「3 精神障害者保健福祉手帳」を選択した方にお聞きします。

問9 身体障がい・精神障がいは次のうちどれですか。2つ以上障がいのある方は、ご自分で主になる障がいと考えているものをお選びください。(○は1つ)

1 視覚障がい	2 聴覚障がい
3 音声・言語・そしゃく機能障がい	4 上肢障がい
5 下肢障がい	6 体幹機能障がい
7 内部の障がい(呼吸器・臓器の障がい)	8 知的障がい
9 精神障がい(統合失調症、気分障がい(うつ等)、双極性障がい等)	
10 発達障がい	11 神経系の障がい(てんかん等)
12 その他( )	

## せいかつ しえん 生活の支援について

問10 あなたは平日の日中、どのように過ごしていますか。(○は1つ)

1 就学前年齢のため、自宅にいる	2 就学前の通所施設に通っている
3 小学校に通っている (特別支援学校を含む。)	4 中学校・高等学校に通っている (特別支援学校を含む。)
5 大学・専門学校・職業訓練校に通っている	6 福祉施設等※に通っている
7 病院に入院している	8 主に自宅にいる(働いていない)
9 働いている	10 その他( )

※福祉施設等…生活介護事業所、就労支援事業所、デイサービスなどのことです。

問11 あなたが生活していく上での収入は何ですか。(○はいくつでも)

1 勤め先の給与・賃金	2 通所施設・事業所などの賃金・工賃
3 事業収入(自営業など)	4 財産収入(家賃収入など)
5 年金・手当など	6 家族の収入・親戚などの援助
7 生活保護費	8 その他( )

問12 あなたの<sup>ねんかん</sup>年間の<sup>しゅうにゆう</sup>収入（<sup>ねんきん</sup>年金や<sup>てあて</sup>手当を<sup>ふく</sup>含む。）は、いくらですか。（○は1つ）

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 収入はない          | 2 60万円未満         |
| 3 60万円以上120万円未満  | 4 120万円以上240万円未満 |
| 5 240万円以上360万円未満 | 6 360万円以上        |
| 7 わからない          |                  |

問13 現在、あなたは、<sup>なや</sup>悩んでいることや<sup>そうだん</sup>相談したいことがありますか。（○はいくつでも）

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1 自分の健康や治療のこと     | 2 生活費など経済的なこと      |
| 3 自分の介助や介護のこと     | 4 家事（食事・洗濯・掃除）のこと  |
| 5 住まいのこと          | 6 外出や移動のこと         |
| 7 就学や進学のこと        | 8 仕事や就職のこと         |
| 9 恋愛や結婚のこと        | 10 緊急時や災害時のこと      |
| 11 話し相手のこと        | 12 福祉サービスのこと       |
| 13 家族や地域での人間関係のこと | 14 職場や施設内での人間関係のこと |
| 15 その他（ ）         | 16 特にない            |

問14 あなたが、<sup>なや</sup>悩んでいることを<sup>そうだん</sup>相談する<sup>あいて</sup>相手は誰（<sup>だれ</sup>どこ）ですか。（○はいくつでも）

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1 家族・親戚           | 2 友人・知人             |
| 3 学校・職場           | 4 障がい者相談支援事業所       |
| 5 市役所の関係課窓口       | 6 保健センター            |
| 7 子育て支援センター       | 8 民生委員児童委員          |
| 9 スクールソーシャルワーカー   | 10 社会福祉協議会          |
| 11 通っている福祉施設      | 12 公共職業安定所（ハローワーク）  |
| 13 医療機関（病院、診療所など） | 14 ホームヘルパー          |
| 15 インターネット・SNS    | 16 どこに相談したらよいかわからない |
| 17 特にない           | 18 その他（ ）           |

## せいねんこうけんせいど しょう しゃさべつ 成年後見制度・障がい者差別について

問15 あなたは、自分のお金の管理や契約を結ぶときに不安になることはありますか。  
(〇は1つ)

- 1 不安になる                      2 不安にならない                      3 わからない

問16 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(〇は1つ)

- 1 制度も内容も知っている  
2 制度を聞いたことはあるが、内容は知らない  
3 制度も内容も知らない

※ 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいのため、十分な判断ができない方の権利を守る制度です。長久手市では、近隣市町と協力し日進市にある「NPO法人尾張東部権利擁護支援センター」に委託して相談を受けています。

問17 あなたは、成年後見制度を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 すでに利用している  
2 今は必要ないが、将来は必要になったら利用したい  
3 利用したいと思わない  
4 わからない

問18 あなたは、これまでに障がいがあるために差別を受けたり、嫌な思いをしたことはありますか。(〇は1つ)

- 1 ある ⇒ 問20へ                      2 ない ⇒ 問22へ

※問18で「1 ある」を選択した方にお聞きします。

問19 それは、次のうちどのような場所で感じましたか。(〇はいくつでも)

- |                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| 1 学校             | 2 市役所や図書館、体育館などの公共施設          |
| 3 仕事場            | 4 病院などの医療機関                   |
| 5 バスや電車などの公共交通機関 | 6 店舗や公園などの外出先                 |
| 7 住んでいる近所        | 8 その他(                      ) |

問20 あなたは、差別がなくなるためにはどういった配慮や取組が必要だと思えますか。  
 (〇はいくつでも)

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1 障害者差別解消法の周知      | 2 障がい特性に関する啓発          |
| 3 印刷物などへの字の大きさへの配慮 | 4 連絡先のFAX番号やメールアドレスの記載 |
| 5 講演会などでの手話通訳者の設置  | 6 施設内のバリアフリー化          |
| 7 道路などでの段差の解消      | 8 その他 ( )              |

問21 あなたは、障がいのある人が会社などで就労するにあたり、どのような配慮が必要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 職場の人たちが障がいの特性を理解すること    |
| 2 職場に障がいの特性に応じた設備があること    |
| 3 体の調子が悪いときに休めること         |
| 4 職場内で相談や支援をする人がいること      |
| 5 通勤方法や通勤時間をずらすなどの配慮があること |
| 6 通院時間の確保、服薬時間などの配慮があること  |
| 7 外部で困ったときの相談先があること       |
| 8 その他 ( )                 |

## しょうがいふくし 障害福祉サービスなどについて

問22 あなたは福祉サービスを利用していますか。(〇は1つ) ※参考：問26

- 1 現在利用している ⇒ 問25
- 2 以前利用していたが、現在はしていない ⇒ 問25へ
- 3 利用したいが、利用できない ⇒ 問23へ
- 4 利用したことがない ⇒ 問24へ

※問22で「3 利用したいが、利用できない」を選択した方にお聞きします。

問23 福祉サービスが利用できない理由は何ですか。(〇は1つ)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1 利用手続きが難しいから       | 2 近くに使いたいサービス事業所がないから |
| 3 事業所を探すことができなかったから | 4 利用料の負担が大きいから        |
| 5 事業所に利用を断られたから     | 6 その他( )              |

⇒ 問26へ

※問22で「4 利用したことがない」を選択した方にお聞きします。

問24 福祉サービスを利用したことがない理由は何ですか。(〇は1つ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 利用する必要がないから | 2 制度を知らなかったから |
| 3 その他( )      |               |

⇒ 問26へ

問25 あなたが障害福祉サービスなどを利用する上で、困っていることは何ですか。  
(〇はいくつでも)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 サービス提供や内容に関する情報が少ない | 2 福祉サービス事業者が少ない   |
| 3 サービス利用の手続きが大変       | 4 事業者との日時などの調整が大変 |
| 5 利用できる回数や日時が少ない      | 6 サービスの質について      |
| 7 他の利用者との関係について       | 8 利用者負担について       |
| 9 その他( )              | 10 特に困っていることはない   |



問26 あなたが利用している（していた）福祉サービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。※介護保険制度の利用分は除く。

区 分		利用状況		利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
1 訪問系サービス	①居宅介護（ホームヘルプ） ホームヘルパーが自宅などに訪問し、食事・風呂・排せつなどの身体介護、調理・掃除・洗濯などの家事援助、通院介助を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	②重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴、排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	③同行援護 視覚障がいにより移動に著しく困難を有する障がいのある人の外出に同行し、必要な視覚的情報の支援等を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	④行動援護 知的障がい、精神障がいにより行動に著しく困難があり、常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1	2	1	2	3
	⑤重度障害者等包括支援 常時介護を必要として、意思疎通を図ることに著しい支障がある方のうち、手足のまひや寝たきりの状態にある人、行動上著しい困難を有する方に訪問系サービスや通所系サービス、共同生活援助などを包括的に提供するサービスです。	1	2	1	2	3
2 通所系サービス	①生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。	1	2	1	2	3
	②自立訓練（機能訓練・生活訓練） 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	1	2	1	2	3

区分		利用状況		利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
2 通所系サービス	③就労移行支援 一般企業等への就職を希望する方に、一定期間就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	④就労継続支援（A型） 一般企業等での就職が困難な方に、雇用契約等に基づく働く場の提供や知識・能力の向上のために必要な訓練や支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	④就労継続支援（B型） 一般企業等での就職が困難な方に、働く場の提供や知識・能力の向上のために必要な訓練や支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	④就労定着支援 就労移行支援等を利用して、一般企業等へ就職した方の就労の継続を図るため、関係機関との連絡調整や相談などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	⑤短期入所（ショートステイ） 在宅の障がいのある人を介護する方が病気の場合などに、障がいのある人が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービスです。	1	2	1	2	3
	⑥療養介護 医療と常時の介護を必要とする方が、医療機関において、機能訓練・療養上の管理、介護を受けるサービスです。	1	2	1	2	3
	⑥自立生活援助 一人暮らしをしている方に、一定期間、訪問や相談等を行い、生活を続けていくために必要な理解力や生活力を補うための支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	⑦児童発達支援（医療型含む） 就学前のお子さんに対して、日常生活の基本的動作の指導、集団生活への適応のための訓練等を行うサービスです。	1	2	1	2	3
⑧放課後等デイサービス（医療型含む） 学校通学中のお子さんに対して、放課後や長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を行うサービスです。	1	2	1	2	3	

		⑨ 保育所等訪問支援 <small>ほいくしょとうほうもんしえん</small> 経験のある指導員が、保育園や学校等を訪問し、お子さんやお <small>けいけん せいどういん ほいくえん がっこうとう ほうもん こ</small> 子さんの支援に関わる職員に対して、集団生活への適応のため <small>こ しえん かがか しよくいん たい しゅうだんせいいかつ てきおう</small> の専門的な支援や助言等を行うサービスです。 <small>せんもんてき しえん しよげんとう おこな</small>					1	2	1	2	3
		<small>く ぶん</small> 区 分		<small>りようじょうきょう</small> 利用状況		<small>りよう いこう</small> 利用の意向					
			<small>りよう</small> 利用している	<small>りよう</small> 利用していない	<small>りよう</small> 利用したい	<small>りよう</small> 利用の予定はない	<small>わか</small> わからない				
3 入 所 系 サ ー ビ ス	① 共同生活援助（グループホーム） <small>きょうどうせいいかつえんじよ</small> 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活 <small>やかん きゅうじつ きょうどうせいいかつ おこな しゅうきよ そうだん にちじょうせいいかつ</small> 上の援助を行うサービスです。 <small>じょう えんじよ おこな</small>		1	2	1	2	3				
	② 施設入所支援 <small>しせつにゅうしよしえん</small> 主として夜間、施設に入所する障がいのある人に対し、 <small>しゆ やかん しせつ にゅうしよ しょう ひと たい</small> 入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。 <small>にゅうよく はい しよくじ かいご しえん おこな</small>		1	2	1	2	3				
4 地 域 生 活 支 援 事 業	① 移動支援事業 <small>いどうしえんじぎょう</small> 屋外での移動に困難がある障がいのある人に対し、外出のた <small>おくがい いどう こんなん しょう ひと たい がいしゆつ</small> めの支援を行うサービスです。 <small>しえん おこな</small>		1	2	1	2	3				
	② 地域活動支援センター事業 <small>ちいきかつどうしえん じぎょう</small> 通所により、創作的活動や機能回復訓練を行うほか、障がい <small>つうじよ そうさくてきかつどう きのうかいふくくんれん おこな</small> のある人同士の交流の場を提供するサービスです。 <small>ひとどうし こうりゆう ば ていきょう</small>		1	2	1	2	3				
	③ 日中一時支援事業 <small>にちちゅういちじしえんじぎょう</small> 日中、ご家族の就労支援や介護している方の一時的な休息 <small>にちちゅう かぞく しゅうろうしえん かいご かた いちじてき きゅうそく</small> を目的に、障がい福祉事業所などにおいて障がいのある人（児） <small>もくてき しょう ぶくしじぎょうしよ しょう ひと じ</small> に活動の場所を提供するサービスです。 <small>かつどう ばしよ ていきょう</small>		1	2	1	2	3				
	④ 意思疎通支援事業 <small>いしそつうしえんじぎょう</small> 聴覚・言語機能、音声機能など障がいのため意思疎通を凶 <small>ちようかく げんごきのう おんせいきのう しょう</small> ることに支障のある人に対し、意思疎通を仲介する手話通訳者 <small>ししやう ひと たい いしそつう ちゅうかい しゅわつうやくしゅ</small> 等の派遣を行うサービスです。 <small>とう はけん おこな</small>		1	2	1	2	3				
	⑤ 日常生活用具給付事業 <small>にちじょうせいいかつじょうぐきゅうふじぎょう</small> 重度障がいのある人などに対し、日常生活上の困難を <small>じゅうどしやう ひと</small> 解消するための用具（介護・訓練支援用具、自立生活支援用具、 <small>かいしやう じょうぐ かいご くんれんしえんじょうぐ じりつせいいかつしえんじょうぐ</small> 在宅療育等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排せつ管理 <small>ざいたくりやういくとうしえんじょうぐ じょうほう いしそつうしえんじょうぐ はい かんり</small> 支援用具、居宅生活動作補助用具）を給付するサービスです。 <small>しえんじょうぐ きょたくせいいかつどうさほじょうぐ きゅうふ</small>		1	2	1	2	3				



※問30で「6 働きたいが働けない」を選択した方におたずねします。  
 問31 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1 障がいの程度が重い、病弱なため      | 2 働く場が見つからない      |
| 3 賃金が低いなど労働条件が悪い       | 4 自分に合う(できる)仕事がない |
| 5 通勤が困難                | 6 家事・育児・介護のため     |
| 7 障がいのある人について職場の理解度が低い | 8 働くことが不安である      |
| 9 家族の理解や協力が得られないため     | 10 その他( )         |

※今までに離職されたことがある方にお聞きします。

問32 就労が続かなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 体力的に続かないため              |
| 2 体調に波があり、いつも同じようには働けないため |
| 3 職場の理解がなく、働きづらくなったため     |
| 4 職場に迷惑をかけているような気がしたため    |
| 5 仕事分からない、うまくいかないため       |
| 6 職場の上司や同僚と仲良くやれないため      |
| 7 給料が低いため                 |
| 8 家族の理解や協力が得られないため        |
| 9 その他( )                  |

問33 あなたは、就労していくためには、どのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 仕事探しから就労までの総合的な相談支援       |
| 2 働くための知識や能力を身につけるための訓練     |
| 3 職場を理解するための就労体験            |
| 4 障がいの特性にあった職業・雇用の拡大        |
| 5 障がいに対する理解を深めるための職場への働きかけ  |
| 6 職場のバリアフリー化                |
| 7 障がいや病気などに応じた柔軟な勤務体制       |
| 8 ジョブコーチや介助者などの職場に定着するための支援 |
| 9 その他( )                    |

## ちいきしゃかい 地域社会とのかかわりについて

問34 あなたは、<sup>きんじよ</sup>ふだん近所の方とどの程度<sup>ていど</sup>おつきあいをしていますか。(〇は1つ)

- |   |  |
|---|--|
| 1 <sup>いえ</sup> 家 <sup>い</sup> を行き来 <sup>き</sup> するつきあい | 2 <sup>た</sup> 立ち話 <sup>ばなし</sup> をする程度 <sup>ていど</sup> のつきあい |
| 3 <sup>ていど</sup> あいさつをする程度 <sup>ていど</sup> のつきあい         | 4 <sup>た</sup> ほとんどつきあいはない                                   |

問35 あなたは、<sup>しょう</sup>障がいのある人<sup>ひと</sup> に対する<sup>たい</sup> 地域の理解<sup>ちいき</sup> は進<sup>り</sup>んできた<sup>すす</sup> と思いますか。  
(〇は1つ)

- |   |  |
|---|--|
| 1 <sup>すす</sup> かなり進 <sup>すす</sup> んできた                     | 2 <sup>すす</sup> まあまあ進 <sup>すす</sup> んできた |
| 3 <sup>すす</sup> あまり進 <sup>すす</sup> んでいると思 <sup>おも</sup> わない | 4 <sup>すす</sup> 進 <sup>すす</sup> んでいない    |
| 5 <sup>すす</sup> どちらともいえない                                   |  |

問36 あなたが<sup>あんしん</sup>安心して<sup>ちいき</sup> 地域<sup>せいかつ</sup> で生活<sup>しえん</sup> するにはどのような支援<sup>ひつよう</sup> が必要<sup>ひつよう</sup> ですか。(〇はいくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| 1 <sup>しんたい</sup> 身体 <sup>かいご</sup> の介護 <sup>たの</sup> を頼 <sup>ひと</sup> める人                         | 2 <sup>そうじ</sup> 掃除 <sup>せんたく</sup> や洗濯 <sup>かじ</sup> などの家事 <sup>たの</sup> を頼 <sup>ひと</sup> める人 |
| 3 <sup>にっちゅう</sup> 日中 <sup>かよ</sup> に通 <sup>ばしょ</sup> える場所   | 4 <sup>きんきゅうじ</sup> 緊急時 <sup>い</sup> に行くことができる場所 <sup>ばしょ</sup>                                |
| 5 <sup>がいしゅつ</sup> 外出 <sup>しえん</sup> のときの支援 <sup>しえん</sup> ・サービス                                   | 6 <sup>いりようきかん</sup> 医療機関 <sup>じゅうじつ</sup> の充実   |
| 7 <sup>しゅうろう</sup> 就労 <sup>しえん</sup> するための支援 <sup>しえん</sup> ・サービス                                  | 8 <sup>はいしょく</sup> 配食 <sup>サービス</sup> サービス   |
| 9 <sup>こま</sup> 困 <sup>そうだん</sup> ったことを相談 <sup>ばしょ</sup> できる場所                                     | 10 <sup>す</sup> グループホームなどの住 <sup>す</sup> むための場所 <sup>ばしょ</sup>                                 |
| 11 <sup>となりきんじよ</sup> 隣近所 <sup>すん</sup> に住 <sup>ひと</sup> んでいる人 <sup>ひと</sup> との交流 <sup>こうりゅう</sup> | 12 <sup>た</sup> その他 <sup>た</sup> ( )   |



## いりょうてき 医療的ケアについて

問41 現在「医療機器等の使用」または「医療的ケアの必要」がありますか。（〇は1つ）

1 必要 ⇒ 問42へ

2 必要ない ⇒ 問46へ

問42 ※問41で「1 必要」を選択した方にお聞きします。

必要としている「医療機器」または「医療的ケア」は何ですか。（〇はいくつでも）

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1 人工呼吸器（レスピレーター）        | 2 気管切開（カニューレ留置） |
| 3 酸素吸入                  | 4 たんの吸引         |
| 5 導尿                    | 6 人工肛門          |
| 7 経管栄養（胃ろう・腸ろう・腸管栄養・経鼻） |                 |
| 8 インスリン投与               | 9 その他（ ）        |

問43 ※問41で「1 必要」を選択した方にお聞きします。

「医療機器等の管理」や「医療的ケア」に関して、主にどなたが看護・介護をされていますか。（本人からみた続柄）（〇はいくつでも）

- |                        |          |            |
|------------------------|----------|------------|
| 1 母                    | 2 父      | 3 祖父母      |
| 4 きょうだい                | 5 本人の配偶者 | 6 その他親族（ ） |
| 7 その他（例：訪問看護師・介護士等）（ ） |          |            |

問44 ※問41で「1 必要」を選択した方にお聞きします。

「医療機器等の管理」や「医療的ケア」が必要なことで、困ったことがありましたか。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 障がい福祉サービスが利用できなかった（例：移動支援等）（内容： ） |
| 2 参加できない行事等があった（内容： ）               |
| 3 主な看護・介護者が病気の時などに代替りの人を探すのが大変だった   |
| 4 その他（内容： ）                         |

問45 ※問41で「1 必要」を選択した方にお聞きします。

どのような配慮や取組があると、より生活しやすいと思われますか。（自由記載）







## お子さんの成長発達を支える仕組みについて

問49 現在、お子さんの年齢をお答えください。（令和〇年4月1日時点）

（                      ） 歳

問50 お子さんの発達や障がいについて、気になった時期はいつ頃ですか。

（                      ） 歳頃

問51 「問50」に関して、気になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）

- |   |  |
|---|--|
| <p>1 出産後に主治医から説明を受けた</p> <p>3 保健センターの職員から話があった</p> <p>5 医療機関の医師から説明を受けた</p> <p>7 学校の先生から話があった</p> <p>9 友人・知人から心配された</p> <p>11 もともと知識があった</p> <p>13 その他（</p> | <p>2 保健所の職員から話があった</p> <p>4 乳幼児健診の健診医から話があった</p> <p>6 保育園・幼稚園の先生から話があった</p> <p>8 親族から心配された</p> <p>10 自分で本やホームページを見た</p> <p>12 覚えていない</p> |
|---|--|

問52 「問50」の時期に、困ったことはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

- 1 お子さんの発達について分からなかった
- 2 お子さんへの接し方が分からなかった
- 3 「受けられる支援」についての情報を得る方法が分からなかった
- 4 「受けられる支援」についての情報が少なかった
- 5 どこに相談すればよいか分からなかった
- 6 専門の医療機関が分からなかった
- 7 相談機関が利用できなかった（理由：                      ）
- 8 専門の医療機関が利用できなかった（理由：                      ）
- 9 「支援を受けられる施設」が利用できなかった（理由：                      ）
- 10 専門の医療機関で診てもらうまでに時間がかかった
- 11 「受けられる支援」の利用までに時間がかかった
- 12 身近に悩みを話せる人がいなかった
- 13 その他（                      ）

問53 「問50」の時期に、どこの機関に相談しましたか。(〇はいくつでも)

- |    |                                     |    |              |   |       |
|----|-------------------------------------|----|--------------|---|-------|
| 1  | 医療機関                                | 2  | 保健所          | 3 | 児童相談所 |
| 4  | 保健センター                              | 5  | 子育て支援センター    |   |       |
| 6  | 家庭児童相談室                             |    |              |   |       |
| 7  | 障がい者基幹相談支援センター(社会福祉協議会)             |    |              |   |       |
| 8  | 相談支援事業所(例:おかげさん・ぴっと・とーたす・その他)       |    |              |   |       |
| 9  | 障がい福祉サービス事業所(例:生活介護・放課後等デイサービス・その他) |    |              |   |       |
| 10 | 保育園・幼稚園等                            |    |              |   |       |
| 11 | 学校(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー含む)      |    |              |   |       |
| 12 | Nハウス(適応指導教室)                        | 13 | 児童クラブ・学童保育所等 |   |       |
| 14 | 学習塾や習い事等                            |    |              |   |       |
| 15 | その他(                                |    |              |   | )     |

問54 「問50」の時期に、感じたことはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- |    |                                       |
|----|---------------------------------------|
| 1  | お子さんの発達について知識がなく不安だった                 |
| 2  | 同年齢のお子さんとの違いが気になった                    |
| 3  | 発達の遅れ、障がいがあるかもしれないと心配になった             |
| 4  | お子さんのために何をしてよいか分からなかった                |
| 5  | お子さんにどう関わればよいか分からなかった                 |
| 6  | 必要な支援制度について知りたいと思った(例:障がい者手当、福祉サービス等) |
| 7  | 誰(どこ)に相談すればよいか分からなかった                 |
| 8  | 就園(保育園・幼稚園等)のことが気になった                 |
| 9  | 就学(小学校・中学校)のことが気になった                  |
| 10 | 義務教育卒業後の進学や就職のことが気になった                |
| 11 | お子さんの将来のことが心配になった                     |
| 12 | できるだけ早く専門の医療機関で診てもらいたいと思った            |
| 13 | できるだけ早く必要な支援を受けさせたいと思った               |
| 14 | 個人差があるので気にする必要はないと思った                 |
| 15 | できる限りお子さんに合った環境を整えたいと思った              |
| 16 | その他(                                  |

問55 お子さんとご家族が安心して生活するために、どのような取組の充実が必要だと思えますか。（〇はいくつでも）

1 相談窓口の周知	2 総合的な相談窓口
3 専門職（心理職等）による相談の機会	
4 関係機関の連携（医療・保育・教育・福祉等）	
5 就労や再就職等に関する支援	6 居場所や余暇の充実等に関する支援
7 保護者同士の交流の機会	8 保護者向けの勉強会
9 親子で参加できる講座やイベント	10 （本人の）きょうだいへのサポート
11 支援をする職員のスキルアップ	
12 一般市民の方対象の講演会等（障がいの理解など）	
13 その他（	）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
この調査票を同封の返送用封筒に入れて、令和〇年〇月〇  
日(〇)までにポストへ入れてください。